

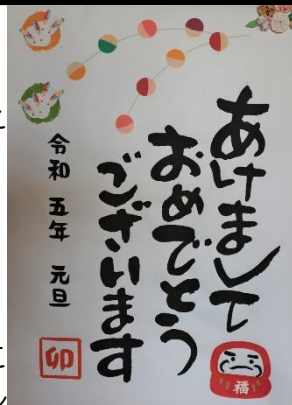


令和5年 3学期が始まりました！

2023年（令和5年）がスタートしました。いよいよ令和4年度も「収穫とまとめ」の3学期のみとなりました。3年ぶりに行動制限のない冬休み。家族で旅行や普段は会えない親戚が集まり、楽しい思い出ができたのではないのでしょうか。

昨日、リモートでの3学期始業式。私からは「卯年」の意味や、卒業式・修了式まで、あと「47日・52日（学校に来る日）」と短いことの話をしました。だからこそ、一日一日を大切に、自信と希望をもって進学・進級するために、「収穫とまとめ」をしっかりやってほしいことを話しました。また、「節水と節電」のお願いもしました。学校で使う水や電気は税金で賄われていて、今、電気料金の高騰や湯水でピンチであること、このまま雨が降らなければ、佐世保市は1月下旬に「給水制限」になってしまうことを話しました。コロナ禍で換気が必要なので、暖房は欠かせません。また、手洗いうがいも予防のためやらなければなりません。そこで、一人一人が意識をもって「節水と節電」に心がけることをお願いしました。教室を移動するときは電気を消す、水道の水を出しっぱなしにしないなど、それぞれができることを取り組んでほしいものです。

まだまだコロナ禍（急激に増えています）。当たり前の感染症対策をしっかりとやりながら、収穫とまとめの3学期を充実したものにしていきます。ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



【3学期にできるようになりたいこと】

2年 OO OO さん

ぼくは3学期にできるようになりたいことが二つあります。

一つ目は、なわとびの二重とびです。ぼくは、まだ6回しかとべないので、10回いじょうとべるようになりたいです。そのためには、「こつ」をおぼえることが大切なので、じょうずな人のまねをして、「こつ」をつかみたいです。

二つ目は、プールで50メートルせおよぎを50びょういないでおよぐことです。いま1分いないでおよぐことはできていますが、50びょういないでおよぐのはできないからです。50びょういないになるようれんしゅうをたくさんがんばりたいと思います。



【3学期に頑張りたいこと】4年 OO OO さん

私が2学期頑張ったことは、音楽発表会と読書です。音楽発表会では練習した成果が出て、演奏で一度もまちがえずにでき、歌も大きな声ではっきりと歌うことができました。読書では、何度も図書室にかよい、3・4年生の目標冊数の80冊、本を借りることができました。

3学期に頑張りたいことは三つあります。

一つ目は発表です。2学期はまちがえていたらどうしようという不安があって、自分から手を挙げて発表をあまりしませんでした。だから3学期は、自分から手を挙げて発表をたくさんしたいです。

二つ目は日本一のあいさつです。地いきの方や先生、友達などにあいさつをするとき大きな声であいさつをしていませんでした。だから3学期は、大きな声であいさつをするということを意識していきたいと思います。

三つ目は福祉のまとめの学習です。2学期に福祉の学習で来てくださる方の話を聞いてたくさんメモを取りました。3学期にそのメモを参考にし、友達と協力して福祉のまとめの学習を頑張りたいです。

3学期はこの目標全部を達成できるよう努力し、4年生のまとめ、そして5年生になるための準備をしていきたいです。



【1月の主な行事】



11日（水）	身体測定（高学年）
12日（木）	身体測定（中学年・特学）
13日（金）	身体測定（低学年）
19日（木）～22日（日）	市図工作品展・ふれあい作品展
19日（木）	代表委員会
20日（金）～26日（木）	校内書初め展
20日（金）	授業参観・懇談会（1・3・5年）

24日（火）	授業参観・懇談会（2・4年）
25日（水）	委員会活動
26日（木）	中学校入学説明会（6年）
31日（火）	新1年生入学説明会



【3学期の目標】 6年 OO OO さん

僕は、3学期の目標を『欠席ゼロにすること』『勉強を頑張ること』の二つにしました。

2学期はコロナウイルス感染症の拡大により、休んだり、オンライン授業になったりすることが多くありました。そのたびに、オンラインの授業が分かりにくいと思ったり、友達に会いたいと思ったりしました。だから、3学期は自分の生活習慣を整え、感染予防を行うことで、できるだけ休む日を減らしたいと思います。

二つ目は勉強についてです。僕には、将来宇宙飛行士になるという【夢】があります。ですから、その夢に一步でも近づけるように学力を高めていきたいと思っています。

そのために僕が今年大切にしたい言葉は、イギリスの経済学者ウォルター・バジョットさんの【人生における大きな喜びは、『君にはできない』と世間が言うことをやってのけることである】という言葉です。僕の将来の夢である宇宙飛行士は、誰もが簡単に叶えることのできる職業ではありません。だから多くの人が勉強を始めるより先に、僕は勉強を頑張りたいと思います。僕は、この『欠席をゼロにすること』『勉強を頑張ること』を目標とし、3学期の学校生活を送ろうと思います。



校長の独り言⑨ 才能を発揮するための「チャンス」とは！

30年以上教師という職についていると、「やる気スイッチ」の入った子供の集中力や伸びの凄さに驚かされることがあります。問題は、いかにこの「やる気スイッチ」なるものを入れてあげられるのかですが、語弊を恐れずに言うならば、教師（親）には「やる気スイッチ」を入れてあげることはできません。入れることができるのは自分自身しかないと思っています。

作家の大野正人さんが書いたエッセイ『才能を発揮するための「チャンス」とは』を紹介します。「20年後、世界はどうなっているのか？」という投げかけで始まります。正人さんは、今以上に、自分だけの武器を持ち、自分で進むべき道を模索するという生き方が普通になるといいます。そして、そんな世界の中で生きるためには、「チャンス」を掴むしかないとも。では、「チャンス」とは何でしょう？ 正人さんもよく相談されるそうですが、「チャンスなんかない！」と言い切ります。『明確な「チャンス」はない。でも「チャ」までなら、そこら中に転がっている。「チャンス」とは、世の中に転がっている「チャ」を拾い、自分の中にある「ンス」をくっつけて、初めて「チャンス」となる。』のだと。う～む。それでは自分の中にある「ンス」って何でしょう。これに対しては、『それは自分が長年かけて育ててきた「何か」で、それを人は「才能」とか「努力」とか呼ぶのかもしれないけれど、これからの時代、この「ンス」を持っているかどうかで、自分を発揮して生きられるかどうかが決まる。』と断言しています。そして、「ンス」を作るためには、一つだけ絶対条件があり、それが「学び」であると。私たち教師は、「やる気スイッチ」を入れてあげることはできないけれども、「学び」を支えることはできます。正人さんは、学校で知識を得て、思考し、知恵へと昇華させる。学ぶ対象は何でも構わないけれども考えることをやめずに続けていれば、いずれは知恵になると。この知恵こそ、自分だけの「何か」、すなわち「ンス」だといえます。あとは、無数に転がっている「チャ」を行動力で「ンス」と結び付けるだけだと…。 将来の幸せに繋がる、自分だけの「ンス」。掴むための支えをしていきたいものです。

【2月の主な行事】



- 8日(水) クラブ活動(3年生見学)
- 11日(土) 建国記念の日
- 14日(火) 児童集会(放送委員会)
授業参観・懇談会(246年)
- 15日(水) 委員会活動
- 17日(金) 授業参観・懇談会(135年)
- 19日(日) 家庭の日
- 22日(水) クラブ活動
- 23日(木) 天皇誕生日
- 24日(金) ふれあいタイム(5年生主導)
- 28日(火) お別れ集会・校旗継承式



※ 2月に、第3回避難訓練を予定しています。今回は事前告知なしの火災時訓練です。放送をよく聞いて、自分で適切な避難行動ができるよう指導していきます。

【始業式の日集団下校をしました。】

始業式の日、集団下校を実施しました。1・2学期で何回か実施しているので、集合が短時間にできるようになってきました。また、おしゃべりも少なく注意をすることもありませんでした。いざというときに、どれだけ素早く一人一人が動けるかが大切です。

本校は高台にあるので、大雨による冠水やその他、緊急時における児童の保護者引き渡しについては、これまで訓練を実施してきませんでした。集団下校と地区担当の先生の付き添いで対応してきました。しかし、今後あらゆる事態を想定して、児童が安全に登下校できるよう「児童の保護者引き渡し」の訓練についても計画をしていかなければならないと考えています。

